

能登教務所通信

1月

本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

教区教化事業のご案内

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日 時 2024年1月20日(土) 14時から16時まで
- ・講 師 竹原 了珠 氏(能登教務所長)
- ・講 題 「人と生まれて 能登の大地に親鸞と生きん」
- ・参加費 500円

◆得度事前研修会◆ 研修部門

- ・日 時 2024年3月25日(月) 午前9時～午後5時
2024年3月26日(火) 午前9時～午後5時
- ※研修会に先だち、オリエンテーションを3月2日(土)午後1時30分から5時まで行いますので、必ずご参加ください。
- ・講 師 教区声明会及び教区内僧侶
- ・対 象 得度受式希望者
- ・参加費 3,000円
- ・その他 先月号に同封の案内をご覧いただき、**2月20日(火)まで**にお申し込みください。また、事前に十分お稽古をして受講してください。

◆「是旃陀羅」問題に関する教区説明会◆ 総合教化本部・同朋社会推進協議会

- ・日 時 2024年2月15日(木) 午後1時30分～
- ・対 象 同朋社会推進協議会委員・全教化委員会委員・組長
- ・その他 詳細については、後日お知らせいたします。

※上記研修会の会場は全て能登教務所(済美精舎)です。

教化事業・その他行事のご報告

◇能登教区報恩講◇ 総合教化本部



新型コロナウイルス感染症も落ち着きはじめ、以前の生活に戻りつつある中、2023年は春に本山で慶讃法要が厳修されるという大きな節目を迎え、本願念仏の教えを改めて頂きなおす再出発の年となりました。

済美精舎では、去る11月12日(日)から13日(月)に報恩講が厳かにお勤まりになりました。

坊守会より寄進して頂いた本堂向拝の紫幕や、音楽法要、4年ぶりのお斎の再開等、感慨深いものでした。休憩時間に放映された済美精舎アーカイブスも興味深く新鮮でした。

何日も前からそれぞれの担当の方々のご苦勞と、当日のお世話をしてくださる人たちに支えられて集える喜びと、大事に伝わってきた長い歴史に恩謝を感じるものでした。

近頃、過疎問題や真宗の教えが伝わらない等の不安な声を耳にしますが、教区門徒会長さんがご挨拶で「本山・寺院・門徒がそれぞれ深く関わりあい、より仏縁を結んで交流の広がる教区であって欲しい。」と述べられました。まだまだできること、そして求められていることがあると感じさせられる言葉に、希望とこれからの課題を頂きました。正に、再出発の報恩講となりました。

(文・報恩講実行委員会 豊富泰子 写真・同 靈崎 秀史)

◇カルト問題研修会 in 口能登ブロック◇ 時代社会部門

去る12月5日(火)、第1組 浄善寺を会場に、四衢亮氏(岐阜高山教区 高山1組 不遠寺住職)を講師にお招きして「カルト問題研修会 in 口能登ブロック」が開催され、25名が参加しました。当研修会は教区の寺院に「カルトとは何かを知ってもらいたい」という思いから、3年前よりブロック開催し、今年度で3ブロックのカルト問題研修会の入門編が終了しました。



まず講師から、「カルトとは何か、そして真宗の視点からどう考えるか」、「カルト問題とは『法的な問題』ではなく『宗教の問題』としてとらえていくべきである。」と、押さえられました。

また、「真宗で三宝を敬うとあるが、三宝である仏・法・僧が崩れた形がカルトである。真宗の救いとは何かあきらかにすることができず、簡単に答えを示す宗教を信仰してしまうことが、カルトの入口になる」と話され、改めて真宗における救いとは何かを問うことが課題であるという確認ができました。

(時代社会部門 越岡 美佐緒)

◇教区会・教区門徒会開催報告◇



教区門徒会 (臨時会)



教区会 (臨時会)

去る12月11日(月)午前中に教区門徒会(臨時会)が、午後に教区会(臨時会)が開催され、能登教区と金沢教区との教区改編に関する合意事項を締結した「合意書」の議決を求める議案が上程されました。

教区門徒会では全会一致で可決され、教区会では賛成多数で可決されました。

合意書では、新教区の名称を「能登金沢教区」、改編の期日を「2025年7月1日」、現金沢教務所を新教区の教務所とし、現能登教務所を新教区の教務支所と定めています。その他、将来的には御依頼割当基準の共通化を目指すことや、済美精舎や金沢教区・金沢別院総合教化センターは新教区として維持管理や経費負担を行うこと、教区改編によって削減された経費相当分について御依頼額の減額を要望すること等、全7項目について合意されました。

なお、能登教区に先だち、金沢教区においても12月6日に教区会（臨時会）が、12月8日に教区門徒会（臨時会）が開催され、いずれも賛成多数で同議案が可決されました。

◇地方協議会・新教区準備委員会開催報告◇

両教区の教区会及び教区門徒会の議決を受け、12月13日（水）に「第14回地方協議会」が開催され、議決報告の後、新教区準備委員会への申し送り事項が協議されました。

また、12月22日（金）には「第1回新教区準備委員会」が開催され、正副委員長の互選や小委員会の設置について協議されました。

別紙「新教区準備委員会通信」で詳細をお伝えいたします。

本山・教区事務についてのご連絡

◇組門徒会員の選定について

2024年3月9日をもって、組門徒会員の任期が満了となります。各寺院におかれましては、2024年2月1日までに新組門徒会員を選定いただき、「組門徒会員選定報告書」を組長まで提出くださるようお願いいたします。詳細は別紙のお知らせ及び「2024年組門徒会員の改選について」をご覧ください。

なお、組門徒会への女性参画の取り組みの定着を願い、引き続き女性が参画しやすい環境づくりを促進するとともに、女性組門徒会員の選出にご協力をお願いいたします。

組長への報告最終日 2024年2月9日(金)まで

◇本山経常費年末完納について◇

今年度の年末完納扱いは2024年1月20日(土)までとなっておりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

ご完納の際、法要座次・衣体許可等の申請をご希望される方は、教務所までお申し付けください。（年末完納での申請の際は、内規額を10分の8に減額することができます。）

※1月20日(土)教務所は事務休止となります。教務所窓口でのご納金は、19日(金)までをお願いいたします。

※郵便振替での入金、及び各組教務員による収納は1月20日(土)までを対象とします。

◇教務所事務休暇について◇

次のとおり年末年始事務休暇とさせていただきます。

2023年12月29日(金)から2024年1月5日(金)まで

※寺族・総代用の弔辞・御香は組長寺院に仮渡しております。

住職(前)、坊守(前)様のご逝去された際は、葬儀日程等の詳細が決定された後に、教務所までご連絡ください。生前論功は休暇明けに伝達させていただきます。何卒ご容赦ください。

※1月9日(火)より通常通り事務を始めます。休暇中にご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。緊急の際には下記教務所携帯電話までご連絡ください。

緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611

◇新年互礼会・佐々木高参務激励会について◇

・日時 2024年1月25日（木）18時から（17時から受付）

・会場 和倉温泉「あえの風」

・会費 宿泊有り18,000円

宿泊無し12,000円

・その他 詳細は先月号に同封のチラシをご覧ください。1月10日(水)までにお申し込みください。

◇第8回「教勢調査」について◇

2024年1月1日を調査期日として、宗門の現勢と教化活動の実態を把握する宗派の基幹調査として「教勢調査」が実施されます。

社会状況に即した宗門の課題を把握し、各寺院の活性化に寄与する宗派施策展開のため、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

- ・調査対象 2024年1月1日現在における真宗大谷派の別院、寺院・教会
- ・日 程 2023年12月末 インターネット調査「案内ハガキ」到着
2024年1月31日 インターネットによる回答の第1次締切日
2024年2月末頃 未回答寺院を対象に書面調査票送付
2024年3月31日 回答の最終締切
- ・その他 『真宗』1月号巻末に「教勢調査実施要項」が掲載されておりますので、ご参照ください。

◇諸届の提出について◇

12月末が会計年度末の寺院・教会の皆さま、届出準備はお済みですか？

責任役員・総代の選定は、法人運営に必要不可欠なものであり、宗教法人法や宗門法規において定められています。寺院会計年度と責任役員・総代の任期が同じという寺院が多くあります。

任期終了間近の御寺院につきましては、届出用紙に記入・押印のうえ、教務所まで届け出ください。

※届出用紙は、宗派公式ホームページ（「東本願寺 寺院運営のお役立ち情報」で検索）からダウンロードの上、A3サイズでプリントいただくか、教務所までご連絡いただきましたらお送りいたします。

※「事務所備付書類写し」も毎会計年度終了後3か月以内に作成し、4か月以内に県庁へ提出しなければなりません。こちらもお忘れなきようお願いいたします。

※ 『真宗』1月号14頁掲載の「所轄庁への提出書類について」もご参照ください。

◇本山経常費完納寺院◇(2023.11.1~11.30迄)

2023年度本山経常費をご完納いただき、ありがとうございました。
ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	浄願寺	願生寺	
第3山方組	安入寺		
第4組	正久寺	以覺寺	浄因寺
第6組	妙行寺	願入寺	願隆寺
第8組	養覺寺		
穴水組	法性寺		
第12組	還來寺	明傳寺	傳流寺
第13組	西休寺	長興寺	
第14組	覺永寺		

◇敬弔◇(教区通信12月号掲載以降 敬称略)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第10組	傳證寺	住職	山崎 元英	2023年9月25日寂
第1組	教圓寺	前坊守	安多 弘子	2023年12月4日寂